横越小

学校農園でいもの栽培

豊かな心を育てる体験学習

横越小学校では、学校農園を設け農作業生産体験学習が行われることになり、四月十七日には四年、五年生の児童によってじゃがいもの植付け作業が行われました。

これは、昨年度から二か年計画で実施している県の豊かな心を育てる教育活動推進事業の一環で、体験的な学習活動を通して、豊かな心を持った児童を育成するものです。

昨年度は、学校内花壇やプランターを活用した花いっぱい活動と小鳥、うさぎ、魚などの飼育活動を行い継続して世話することの苦労や喜びを体験しました。

今年度は、それらの活動に加え、農家の方から十アールの畑を借用しての学校農園で、農作業生産体験学習を行うことになったものです。

農園は各学年ごとに区分けされ、四年、五年生がじゃがいもを他の学年はさつまいもの植付けから収穫までの作業を体験。まずじゃがいもの植付けを行った児童たちは、圃場で新潟農業改良普及所の野菜担当普及員や農協の営農指導員から「土をいっぱいかけておかないといいものができない」などと植付け方法を聞き、土にまみれながらも立派ないもができるようにと、一生懸命に種いもを植付けていました。

熱心に植付け作業をする児童たち

春季消防演習

第2分団が操法の模範演技

県大会に出場する第二分団のきびきびとしたポンプ操法

四月九日、横越村消防団の春季合同演習が、村長や新潟南警察署長などの来賓を迎え、高橋団長以下団員約二百八十名が参加して横越小学校体育館で行われました。

午前八時三十分から体育館で団長の訓辞や浅見村長からのあいさつを受けたあと、分団毎の閲団と人員姿勢服装点検を受けました。

ポンプ操法訓練は、グランドが水浸しで使用できず休止となりましたが、今年八月に行われる新潟県消防大会ポンプ操法競技会に出場する第二分団（沢海）の横範演技が小学校前道路で行われ、ホースの装着から放水まできびきびした動作で、これまで訓練を重ねてきた成果を披露しました。

続いて、分列行進では、横越中学校ブラスバンドの軽やかな演奏により、団旗を先頭に六分団の団員による堂々とした大行進が行われました。

最後に浅見村長の講評に続き、三市中蒲原地区支会長から表彰された四名の分団長に表彰状が伝達され、合同演習は終了しました。

受章者

田中　武　第二分団
鈴木　一春　第三分団
佐藤　誠一　第五分団
小武　一　第六分団

役場村民ホールに観光写真パネル

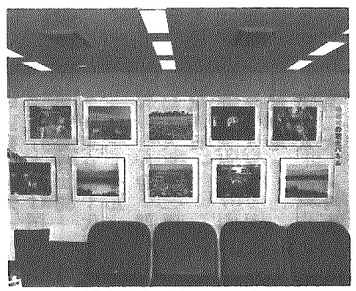
～村の観光を紹介～

このほど、役場村民ホールに村内観光写真パネルコーナーを設置しました。

この写真は、村内の隠れた観光資源を村の内外に紹介するため、昨年村内の写真集団「横越島」に委託し作成したもので、横越村のチューリップ、梨の花、阿賀野川の風景、木津薬師の火祭り、横越の神楽舞、小杉の祭りみこしなど十点となっています。

役場に御用の際は、いっぷくしながら村内の観光写真パネルをご覧ください。

（商工観光課）



観光写真パネルコーナー

5月は「消費者月間」消費生活講演会のお知らせ

県では、次の催し物を用意し皆さんのご来場をお待ちしています。

日時　5月31日(水)　午後1時～4時
会場　新潟県民会館小ホール
内容○講演会
メインテーマ
「ふれあいと創造の人生を求めて」
サブテーマ
「ほんものの豊かさを考える」
講師　宮坂弘作（東京大学教授）
○県内で発生したトラブル事例の紹介と会場からの相談会
弁護士　高野泰夫
先着三八〇人
定員
※問い合わせは、新潟県総務部県民広報課へ
☎二八五―五五一一（内線一二二四）

村行政の推進に協力要請

＝平成元年度嘱託員会議＝

平成元年度の嘱託員会議が四月十九日役場で開かれました。

会議には、村長以下各課長が出席し、村から平成元年度予算の概要及び重点施策、ふるさと創生、役場機構、各課業務依頼などの説明がされたほか、村事業の円滑な推進に協力を要請しました。

一方、嘱託員側からは、道路整備、側溝整備、小阿賀堤防の除草、二本木スクールバス停の設置などの要望がありました。

このほか、全世帯向け文書などの配布方法の改善については、できるだけ庁舎内でまとめて、毎月上旬と中旬の二回に依頼することで協力を願うことになりました。

また、村政懇談会の開催については、五月から六月中に各地区で日程調整を行い実施されることになりました。

村政推進役の嘱託員のみなさん

平成元年度嘱託員（区長）

地区		氏名	世帯数	人口
横越	上	佐藤　幸男	177	808
	中	◎佐藤　豊次	322	1,350
	下	渡辺　秀雄	172	754
	川根谷内	佐久間逢夫	273	1,115
沢海	上	仁見晃栄作	105	497
	中	坂井　四雄	102	452
	下	◎高橋　徳一	85	406
	焼山	藤田　元一	36	162
木津	上	佐藤千代志	55	273
	中	◎今井　長蔵	96	447
	下	石井　勤一	91	409
二本木	上	横山　七郎	59	263
	中 一般	◎仲村　秀文	213	855
	中 山パン		88	89
	下	原　清衛	53	240
小杉	上	◎宮沢　熊一	81	393
	中	豊崎　寛司	59	282
	下	中川　文俊	62	303
藤山		皆川　長男	50	241
駒込		和澄　和夫	30	149
合計			2,209	9,488

（世帯数及び人口は、平成元年　3月31日現在）
◎：代表区長

交通事故絶滅に体制強化

交通安全指導員二名増員

石井清さん

横木登志次さん

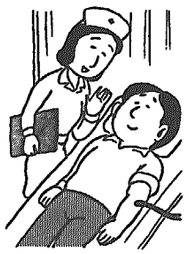
四月一日、村交通安全指導員に横木登志次さん（横越）と石井清さん（木津）の二名が新たに任命されました。

村交通安全指導員制度は、横越村から交通事故をなくそうと昨年五月に発足。これまで四名のメンバーで、街頭指導、巡回広報など南警察や村交通安全協会等と連携をとりながら活動を行い、村内交通事故減少に大きな成果を挙げています。さらに交通事故絶滅に向けたきめ細かな活動を展開するため六名に増員が図られたもので、これからの活躍が期待されます。

献血にご協力ありがとうございました

村においては、昭和六十三年度の献血で、五四九本（延べ四二三人）のご協力をいただき、献血目標本数四四四本に対し、一二三・六％という素晴らしい達成率を上げることができました。

みなさんが献血された血液は、病気や事故などの患者に輸血され役立っています。



今年度の目標も四四四本です。お互いの尊い生命を守り合うため、献血の一層のご協力をお願いします。

献血功労者を表彰

村公衆衛生協議会では、三月三十日に開催した総会において、昭和六十三年度献血功労者として、村内在住十回以上十名、村外二十回以上四名を表彰しました。

村内表彰者は次のとおりです。

（敬称略）

二十回　村松　正文（二本木）
十七回　大森　芳則（木津）
十四回　渋谷　実（二本木）
十二回　阿達　清（二本木）
十一回　東城　則子（木津）
十一回　江口佳代子（木津）
十回　山城　朝美（横越）
十回　清水　誠一（沢海）
十回　阿達　信二（二本木）
十回　山崎　利雄（小杉）

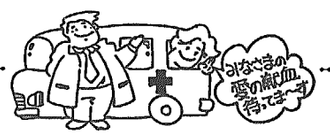
ゆうあい号がまいります

献血にご協力ください

5月31日(水)

午前10時～午後0時30分
午後1時30分～午後4時

山崎製パン㈱新潟工場



5月の納税等

軽自動車税	全期
自動車税	全期
国民年金保険料	2期（5月分）
下水道受益者負担金	1期

税金で　より良い暮らし　よい福祉

（佐藤七保さん）